

教育目標 「自ら きたえる」

意欲をもって学び続ける力・自分を豊かに表現する力・良好な人間関係を築く力



低学年「硬筆」



中/高学年
「毛筆」



1/16(木) 気持ちを集中！ 書き初め大会



新潟市立関屋小学校 学校だより

しおなひ

令和七年一月三十一日

第365号

新年、縦に書く

校長 川又 健司

すでに一月も末となりましたが、皆様、新年おめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。新年の登校は、あいにく雪の中でのスタートとなりました。それでも笑顔で登校してくれた子供たちに元気をもらい、全校朝会で「よい一年にしましょう」と確認し合って、学校を再開しました。

翌日もかなりの雪でしたので、少し早く行って児童玄関前を除雪し、余裕があったので歩道の方に取りかかりました。すると、玄関前の坂を下の方から除雪してくる人の姿があります。だんだん距離が近づいてくると、それが保護者の一人であることが分かりました。「二応、戊辰公園のところから除けてきました」とのこと。こんな七時前の薄暗い中、一人で子供たちのために歩道を付けてくださったことに、感謝の思いでいっぱいになりました。

同時に、毎朝通学路で安全指導(見守り)をしてくださっている皆さんを始め、学校が気付いていないところでも、子供たちや学校のために尽力してくださっている保護者・地域の方がほかにもいるであろうことに思いが至り、改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

さて、話は変わりますが、新年に新しく始まったものの一つに、NHKの大河ドラマ「べらぼう」があります。私も毎週見ていますが、オープニングで「おつー」と思ったのが、題字作者の石川 九 楊(きゅうよう)という名前でした。この方は書家ですが、十年ほど前に本を読んだ記憶がありました。タイトルが「縦に書け！」(祥伝社新書)。詳しくは割愛しますが、その中で「日本語は縦書きでなければ」ということを、力説していらっしやいました。

この学校だよりもそうですが、私も実は文章を書くときに、縦書きに少しこだわるところがあり(担任時代も学級だよりは縦書きでした)、その書名が目に残って、買って読んだ記憶がありました。思いがけない再会(?)でした。

話を学校に戻すと、新年の恒例行事は書き初め大会。筆で縦に書く、日本の伝統文化です。今年も子供たちは、真剣な表情で取り組んでいました。ICT機器の影響もあり、横書きに押されがちな世の中ですが、「毛筆なんて、今の時代に必要ない」なんて言わずに、原点を見つめ直す意味でも、まだまだ大切にしていきたいものだと思います。

【関小オールスター R7.1.23~27】

子供たちが楽しみにしている児童会主催の一芸大会「関小オールスター」が開催されました。1グループにつき3分という時間の中で、縄とび、長縄、ダンス、サッカー、ピアノ演奏など得意なことを発表しました。



【なわとび運動月間】

なわとび運動月間が始まりました。子供たちは、カードを活用して短なわや長なわに挑戦しています。低学年を中心に、保護者ボランティアの方々から回数を数えてもらいました。跳べる回数が増えてきています。



2年おもちゃランド

2年生が生活科で1年生を招待し、「おもちゃランド」を開きました。ロケットやトコトコ車などのおもちゃを作り、遊び方を考えました。どのおもちゃ屋さんも大盛況でした。



2月の予定

3日(月)	全校朝会
6日(木)	全校子供会議
14日(金)	入学説明会
18日(火)	スクールカウンセラー来校日
20日(木)	薬物乱用防止教室(6年)
21日(金)	関屋中学校体験入学(6年)
28日(金)	6年生ありがとう集会

3月の予定

3日(月)	全校朝会
4日(火)	同窓会入会式(6年)
6日(木)	学校運営協議会、町内子供会
14日(金)	給食最終日
17日(月)	3時間授業(~18日)
19日(水)	終業式
21日(金)	卒業式
24日(月)	春休み開始
25日(火)	離任式